

## キッズ・アントレプレナー教室 小学生向け「原理からわかるカメラ・望遠鏡づくり」

次世代を担う子供たちへのアントレプレナーシップ(起業家精神)の喚起・涵養を行うべく、ものづくりの楽しさを知ってもらうことを目的に、平成21年10月31日(土)、千葉大亥鼻イノベーションプラザで、小学生と中学生それぞれに向けた教室を実施しました。

### 小学生向け「原理からわかるカメラ・望遠鏡づくり」

まず、外に出て、葉っぱを使って、太陽の形を観察しました。講師の千葉大教育学部の山下順一准教授から、「日食の時はどうなる？」と問われると、様々な案が出ていました。

太陽について、学んだところで、いよいよカメラと望遠鏡を作ります。

牛乳パックと黒い画用紙等でカメラのスクリーンを作り、のぞくと、物が上下左右反対に見えます。みんないろいろな物をのぞき、楽しんでいました。

凸レンズを使い、改良すると、「よく見える」と歓声を上げていました。

その後、凸レンズと虫めがねを組み合わせた望遠鏡も作成しました。



↑太陽の形を探しに、木漏れ日の中へ



↑カメラを製作中



↑自分で作ったカメラをのぞく様子